

日本のへそ・西脇十山 ~戦国期の山城跡が残る~

# 8 鳴尾山 なきやま

西脇市観光協会 TEL 0795-22-3111 <http://www.nishiwaki-kanko.jp>

標高 236m

高低差 約170m

所要時間 2時間5分

歩行距離 約4.2km

(弥勒堂~山頂~平野テニスコート)



加古川と野間川が合流する地点の南西、西脇市と加東市の境界に位置し、播磨平野の北限に立ちふさがるようにそびえる独立峰です。

南北に細長い山塊で、北端の愛宕山頂上には戦国期の山城・鳴尾山城址があり、堀切や石垣跡などの遺構がみられます。城址から尾根道を南に歩くと、東側の眺めがよく広がり、ピークを越えた関電鉄塔からは加古川の奇勝・闘龍灘が眼下に広がり、播磨平野から遠く淡路島を望むことができます。